報告

四月例会

去る4月25日、教庁4階講堂において「4月例会」を開催。出席は37教区、88直属。

各地の動き

【直属学生層育成者講習会】

・朝倉　4月15日　大教会　勝村宏樹副委員長出向　200名
・甲府　4月22日　大教会　置田善道委員出向　70名
・岡山　4月23日　大教会　越智久輝委員出向　120名
・網干　4月23日　大教会　藤原親蔵委員出向　70名
・櫻井　4月24日　大教会　置田善道委員出向　170名

人事

《立教188年4月25日付》

【教区学生担当委員長辞令交付】

・西宮　6月23日11時50分～　大教会
・八木　6月24日11時30分～　大教会
・神崎　6月24日12時～　大教会

・久松晋一郎（愛知）
・平野総吉（大阪）
・平瀬孔水（沖縄）
・永井崇教（神奈川）
・勝矢元和（熊本）
・甲藤大健（高知）
・岸田貴史（埼玉）
・福島正時（島根）
・赤松康平（富山）
・岡澤朋範（長野）
・池田恒治（広島）
・曽根崎直人（福岡）
・牛坂直之（福島）
・中西元一（三重）
・寺田太平（宮崎）
・尾浦浩郎（和歌山）

【直属学生担当委員長辞令交付】

・松村正生（髙安）
・小見山甚賀（佐野原・龍王）
・上田時弘（岡・表時）
・阿部理生（西海・九豊）

業務記録

《立教188年4月16日～5月15日》

4月24日　担当者活動部部会
25日　委員会　例会
　まなびばLight研修会
　広報室会議
26日　まなびば研修会（～27日）
　学修スタッフ初回者研修会（～27日）
　教祖百四十年祭学生おぢばがえり
　大会プロジェクトチーム会議
28日　学修部部会
5月3日　学生会委員総会（～5日）
7日　まなびば研究室会議
8日　委員会
　担当者活動部部会
　教祖百四十年祭学生おぢばがえり
　大会プロジェクトチーム会議
9日　高校の部研究室
　人材育成部部会
12日　学生連絡会
　まなびばチーム会議
14日　事務局連絡会

学生担当者報6

発行／天理教学生担当委員会　発行責任者／清水慶政　編集責任者／中山祥吉

TEL 直通：0743-63-2489　FAX 0743-62-5780　E-mail tsa@tenrikyo.or.jp

TSA Website https://tsa.tenrikyo.or.jp　Happist https://happist.net

Vol. 460
立教188年
2025年
5月25日発行

「天理教が嫌い!?」

担当者活動部　部長
越智　久輝

昨年の学修高校の部。私は1年生のスタッフを勤めさせていただいたが、その中で特に印象に残っている出来事がある。それは1年生プログラムの山場となる班内感話での出来事だ。真柱様、奥様がご巡視くださる中、「俺は天理教が嫌い」ということを話した生徒がいた。一瞬ヒヤッとして真柱様の表情を横目でうかがうと、とても温かいまなざしで彼の話を聞いておられ、安心するとともに温かい気持ちになった。

ちなみに彼が天理教を嫌う理由は、悪いことから逃れられたり、良いことが起きたりした時には、神様のおかげと言われるが、自分の頑張りもあるはずなのに、全て神様のおかげと言われ、自分自身の頑張りを認めてくれないということだった。私は彼の話を聞いて、まずはその人の努力を認めることを忘れてはならないと肝に銘じた。

そんな彼が学年お別れ会の時、生徒を代表してスタッフに対して、次のような感謝のメッセージを伝えてくれた。「自分は真柱様の目の前で、俺は天理教が嫌いと言いました。それを否定する人、怒る人なんてどこにもいませんし、真柱様も温かい目で見守ってくれました。カウンセラーの方も、そう言う考え方もあるんだよねと肯定してくれました。俺はこの貴重な学修という機会で、いろいろなすてきな方に出会いました。こんなに人に優しく接して、こんな笑顔で温かい家族のような人たちが、他のどこにいるでしょうか。天理教についてはまだ理解しにくい部分もありますが、やっぱり自分は天理教の優しい人たちが大好きです。」

若者の信仰に対する反発や葛藤は付き物である。自分も同じような経験をしたことがあるが、まずはその素直な思いを受け止めてもらうことが、信仰に対して前向きな気持ちに切り替わるきっかけになるのだと思う。

おぢばで開催される学修は、たすけてやりたいという親神様、ご存命の教祖の親心を直接かけていただき、一人ひとりの成人に必要な出会いや経験を与えていただける場所である。そして、そこには生徒一人ひとりの気持ちに寄り添うスタッフがいる。

今年の夏も、学修高校の部が開催される。そんな特別な学修を一人でも多くの高校生が体験できるよう、共々に努めさせていただきたい。

令和7年 学生担当委員会 活動方針
「教祖を慕い、ひながたを辿る喜びを共に味わおう」

「第六十二期天理教学生会委員総会」開催報告

天理教学生会では、5月3日から5日の2泊3日にわたり、第7・8・9母屋を主な会場に「第六十二期天理教学生会委員総会」を開催し、総勢122名の学生が参加しました。（教区21団体58名、直属12団体21名、スタッフ43名）

1日目は、「天理教学生会会則第三条」や「道の学生成人目標」、「諭達第四号」に焦点を当てて話し合い、学生会員として何を心がけるべきか、また、年祭活動の最中でどういった心遣いや行いが成人につながるか、具体的に実践できることを考えました。

2日目は、去る3月28日に開催しました「立教百八十八年 春の学生おぢばがえり」式典にて真柱様から頂戴したお言葉（メッセージ）を振り返り、それぞれが感じたことを共有しました。また、学生担当委員会本部スタッフ 福家恵美子さんによる講話や、ひのきしんの実践を行った上で、第六十二期天理教学生会 武田直也委員長より「優しい心を持つことや人だすけをみんなで実践していきたい」といった今期の活動方針についての思いを聞きました。

3日目は、東右第一棟にて活動方針についての質疑応答を行い、参加者から真っすぐな意見、質問が飛び交いました。質疑応答の中で武田委員長は、今期のキーワードとなる「みんなで楽しんで、みんなが人をたすけて、笑顔になる学生会」について、「優しさの連鎖をつくること、心明るく陽気な姿になることを大切にしたい」といった旨を話しました。その後、活動方針は議決の結果、可決されました。

最後には、それぞれが立派なようぼくへと成人させていただくことを決意し、今期の委員総会を終えました。

「第六十二期天理教学生会活動方針」

みんなで楽しんで、
みんなが人をたすけて、
笑顔になる学生会

一、みんなで優しさの連鎖を作ろう
○優しい心で感じる
○優しい心で伝える

一、心明るく陽気な姿になろう
○お道の教えを学び、実践する
○ひのきしんをする
○おつとめをする

「学生の集いまなびば」６月開催一覧

教　区	日　時	会　場	責任者	連絡先
香川	6月7日13時～ 8日15時	教務支庁	奥村純一郎	087-821-4640
新潟	6月8日9時～16時	教務支庁	加藤天平	025-244-0418

青空

学生担当委員会事務局で3年数カ月勤めましたが、たくさんの学びがあった、そんな勤務生活だったなと思います。その中でも特に驚いたことは、学担の皆さんは学生のためにどこまでも尽くしてくださる方々であるということです。行事中はもちろんのこと、それ以外にも、行事開催に至るまでの会議や準備など、まだ名前も顔も知らない学生のために一生懸命に取り組んでおられるその姿は、私にとって目標でした。こんなにも人のために尽くす方たちと同じ環境で過ごせたことは貴重な経験であり、私にとっての財産となりました。

今後は学担を離れることになりますが、次のステージでも、人のたすけになれるよう、少しでも目標の姿に近づけられるよう、務めたいと思います。

学生担当委員会　局員　髙田昭徳

お知らせ

六月例会

期日：立教188年6月25日
時間：15時30分受付　16時開始
会場：教庁4階講堂

学生層育成者講習会

日程・会場案内

直属
・本芝　6月5日12時～　大教会
・都　6月7日13時50分～　大教会
・愛静　6月20日12時～　大教会
・上之郷　6月21日11時30分～　大教会
・紀陽　6月21日12時～　大教会
・西海　6月21日17時～　大教会
・西成　6月22日　大教会
・鎮西　6月22日11時～　大教会
・双名島　6月22日11時30分～　大教会
・岐美　6月22日12時～　大教会
・中津　6月22日12時30分～　大教会
・防府　6月22日18時～　大教会
・郡山　6月23日10時～　大教会
・中野　6月23日10時30分～　大教会
・蒲生　6月23日11時～　大教会